

直結式小型防毒マスク用吸収缶の種類と性能

吸収缶は、どんな有毒ガスにも有効というわけではありません。吸収缶の種類によって除去できる有毒ガスと除去できない有毒ガスがあります。下記の吸収缶の種類と性能から、作業環境に適した吸収缶を選んでください。

形式の名称	吸収缶の種類	試験ガス	試験濃度 (%)	破過時間 (分)		適応ガス
				平均実測値	社内基準値	
 G41M	EA800MS-29A 有機・無機ガス（4種）用 ハロゲン 亜硫酸 酸性 硫化水素	シクロヘキサン	0.03	193	120（50）以上	上記有機ガス用 適応ガスと 塩素, フッ素, 臭素, ヨウ素, ハロゲン化水素酸 (塩酸など), 亜硫酸, 亜硝酸, 硝酸, 硫酸, 硫化水素など
		塩素	0.02	130	90（40）以上	
		亜硫酸	0.03	108	75（35）以上	
		塩化水素	0.03	443	350（80）以上	
		硫化水素	0.02	762	500（35）以上	
 G46	EA800MS-28 アンモニア用	アンモニア	0.1	179	140（40）以上	アンモニア